

「ソフトボール」

一昨日の日曜日、虹の広場に隣接する河川敷の野球場で、千住地域ソフトボール大会が開催された。この大会は、本校の10周年を記念して開催された大会が始まりで、それ以降、毎年一回、秋に開かれていた。しかし、3年前は台風の影響で河川敷が使えず、一昨年、昨年とともに新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となっていた。実に4年ぶりの開催だ。ここ数年は地域の方との交流がほとんどできなかったのも、とても楽しみにしていた大会である。

今回の出場チームは8チーム。町会ごとの7チームに、本校のPTAによるチームが加わる。保護者の方は地域でも参加するので、本校のチームは教員が3分の2で、残りを保護者の方が入る構成。あくまでも親睦のための大会である。ピッチャーは速い球を投げないとか、チーム全員が順番に打席に立てるとか、一部変則的なルールだ。でも、親睦といえども、やるからには勝ちたいという気持ちは強いのは、どのスポーツでも同じだ。

1試合目はピッチャーを任された。4年前はコースを狙って投げられたが、今回はとにかくストライクに入れるので精いっぱい。打者の内角に入れば、引っ張られて大きな打球になってしまうのは分かるのだが、外角を狙ってもなかなかボールがいかない。練習のように打たれていた。親睦だから…。2試合目はファースト。グローブを左利き用から右利き用に代えて守る。みんな引っ張るので、打球は3塁側に飛ぶ。ファーストは送球を補球するだけなので、比較的楽なポジションだった。打つ方では、腰の回転が弱くなっているのに加え、今までのイメージでむきに振るから、ボールがバットの芯に当たらない。振り終わるとバランスを崩す。ウォーキングをしているから足腰は強いと思っていたが、年齢相応に体力が落ちていることが分かる。一日開けた昨日は筋肉痛で、左腕と右腰が痛かった。

2戦2敗。勝ち負けはとにかく、楽しい時間を過ごさせてもらった。来年度は、20周年の記念行事として、今回より盛大に行われるのだろう。多くの地域のみなさんが参加し、交流の場になってくれることを願う。

12月6日 校長 鈴木 幸雄

◆問題 0から5までの数字を使い、小さい方から並べていきます。

0、1、2、3、4、5、10、11、12…

このとき、100番目の数字はいくつですか。